

様式第3（第6条関係）

防火対象物使用開始届出書

元号〇〇年〇〇月 〇日					
(宛先) 東大阪市消防長					
届出者					
住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号					
(電話〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇)					
株式会社〇〇					
氏名 代表取締役 東大阪 太郎					
所在地	東大阪市〇〇町〇丁目〇番〇号 電話●●-●●●●-●●●●				
名称	スーパー 〇〇	防火管理者 (責任者)	氏名	店長 東大阪 花子	
主要用途					
建築確認年月日	物品販売店舗	建築確認番号	第	〇〇〇〇	号
※消防同意年月日	〇〇年〇〇月〇〇日	※消防同意番号	第		号
工事着手 年月日	元号●●年 ●月●日	工事完了(予定) 年月日	元号●●年 ●月●日	使用開始(予定) 年月日	元号●●年 ●月●日
他の法令による 許可					
敷地面積	1234.5 m <sup>2</sup>	建築面積	100.20 m <sup>2</sup>	延べ面積	315.40 m <sup>2</sup>
従業員数	32名		公開時間又は 従業時間	9:00~20:00	
屋外消火栓、 動力消防ポンプ、 消防用水の概要					
その他必要事項					
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄		

- 備考
- 1 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
  - 2 建築面積及び延べ面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合には、それぞれの合計を記入すること。
  - 3 ※印の欄は、記入しないこと。
  - 4 建物棟別概要書を添付すること。
  - 5 防火対象物の配置図、各階平面図及び電気配線図並びに消防用設備等又は特殊消防用設備等の仕様書、計算書等の設計図書（消火器具、避難器具等の配置図等を含む。）を添付すること。
  - 6 設計図書には、施工者の住所氏名、電話番号等を記入すること。

## 棟 別 概 要 書

防火対象物棟別概要 (第 1 号)	用途	<b>共同住宅</b>		構造	<b>鉄筋コンクリート造</b>			
	種 階 別	床面積 m <sup>2</sup>	用途	消防用設備等の概要				特殊消防設備等の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設	
	1 階	○○○.○○	<b>駐車場</b>					
	2 階	○○○.○○	<b>共同住宅</b>					
	3 階	○○○.○○	<b>共同住宅</b>					
	4 階	○○○.○○	<b>共同住宅</b>					
	5 階	○○○.○○	<b>共同住宅</b>					
	PH階	○○.○○						
	計	○○○○.○○						
防火対象物棟別概要 (第 号)	用途			構造				
	種 階 別	床面積 m <sup>2</sup>	用途	消防用設備等の概要				特殊消防設備等の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							

該当する設備を記入する

**備考**

- 1 同一敷地内に2以上の棟がある場合には棟ごとに「第 号」防火対象物棟別概要欄に必要な事項を記入すること。
- 2 消防設備等の概要欄には屋外消火栓・動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。